



※マホータイの情報が見られます
<https://www.orihara.co.jp/top-mahotai/>



取扱説明書

安全で確実な作業をするため、作業前に必ずお読み下さい

水漏れ、噴き出したまま修理

マホータイ オリステープLセット (段差部用)

| 品番 | 適用パイプ呼径 |
|------------|---------|
| MTRL25-5 | φ 25迄 |
| MTRL40-5 | φ 40迄 |
| MTRL50-5 | φ 50迄 |
| MTRL65-5 | φ 65迄 |
| MTRL75-3* | φ 75迄 |
| MTRL75-5 | φ 75迄 |
| MTRL100-1* | φ 100迄 |
| MTRL100-5 | φ 100迄 |
| MTRL125-5 | φ 125迄 |
| MTRL150-5 | φ 150迄 |
| MTRL200-5 | φ 200迄 |
| MTRL250-5 | φ 250迄 |

内部水圧 0.5MPa (5kg/cm²) 迄
 ※MTRL75-3 は 0.3MPa (3kg/cm²) 迄
 MTRL100-1 は 0.1MPa (1kg/cm²) 迄

●使用条件

- ・保証期限は、アルミバックにシールで表示。(冷暗所で保存して下さい)
- ・当製品の使用によって発生した事故や破損については、当製品に欠陥がある場合を除き、一切の責任を負いかねます。また、商品の不良については、商品の交換にてご容赦願います。
- ・誤った使用に対しては、一切の責任を負いかねます。
- ・**水漏れが多い時は、止水できない場合があります。**

●商品構成

| 品番 | マホータイ | オリステープ | オリスチール | 手袋 |
|-----------|-----------|---------------|--------|----|
| MTRL25-5 | MT-205 1ヶ | Lタイプ 25-5 1ヶ | 1カット | 1双 |
| MTRL40-5 | MT-205 1ヶ | Lタイプ 40-5 1ヶ | 1カット | 1双 |
| MTRL50-5 | MT-309 1ヶ | Lタイプ 50-5 1ヶ | 1カット | 1双 |
| MTRL65-5 | MT-309 1ヶ | Lタイプ 65-5 1ヶ | 1カット | 1双 |
| MTRL75-3 | MT-309 1ヶ | Lタイプ 75-3 1ヶ | 1カット | 1双 |
| MTRL75-5 | MT-415 1ヶ | Lタイプ 75-5 1ヶ | 1カット | 4双 |
| MTRL100-1 | MT-309 1ヶ | Lタイプ 100-1 1ヶ | 1カット | 1双 |
| MTRL100-5 | MT-415 1ヶ | Lタイプ 100-5 1ヶ | 1カット | 4双 |
| MTRL125-5 | MT-420 1ヶ | Lタイプ 125-5 1ヶ | 1カット | 4双 |
| MTRL150-5 | MT-430 1ヶ | Lタイプ 150-5 1ヶ | 1カット | 4双 |
| MTRL200-5 | MT-430 1ヶ | Lタイプ 200-5 1ヶ | 1カット | 4双 |
| MTRL250-5 | MT-440 1ヶ | Lタイプ 250-5 1ヶ | 2カット | 4双 |

総発売元：株式会社 折原製作所

東京都荒川区西日暮里1-3-3
 TEL 03-5604-0303 FAX 03-5604-0304

●このような作業にお使い下さい

- 配管の水モレを、水が噴き出したまま(圧力が掛かったまま)補修ができます
(注)修理する管の径に合ったものをお使い下さい。
- 鉄管、ステンレス管、銅管、塩ビ管、ポリプロピレン管、ポリエチレン管、鉛管等、幅広く使用できます。

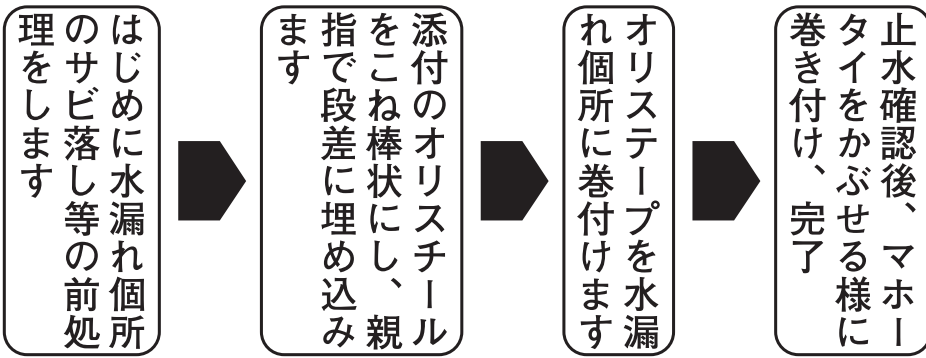
●安全のため必ずお守り下さい

- オリステープを巻くときは、十分注意して下さい。強く引くと止水に効果的ですが、特に体重をかけて引くようなことは止めて下さい。手が滑ったり、バランスをくずして、周囲の物にぶつかったり、転倒してけがをする危険があります。
- マホータイは、素手で触ったり、肌や目に**直接触れない**ようにして下さい。作業の際は、付属の手袋を必ず着用して下さい。【マホータイに浸み込ませた樹脂が皮膚に付着すると、「かゆみ」や「肌荒れ」を起こすことがあります。また付着した樹脂がいったん硬化すると、大変取りにくくなります。】
- もし万が一直接触れた場合は、すぐアルコールで拭くか、石鹸で5分以上水洗いをして下さい。また、もし異常がある場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- マホータイの樹脂が付着した工具類は、マホータイを巻いた後すぐに、アルコール又はアセトンで拭き取って下さい。

●製品の取り扱いについて

- マホータイは、巻き付ける段階まで開封しないで下さい。(水が硬化剤の役をしますので、空気に触れただけでも湿気で硬化します)また、**一回の作業で全部使い切**って下さい。(いったん硬化が始まると固まってしまいます。)

●作業の大まかな流れ



●作業に必要なもの

- ・バケツ等水が1ℓ位入る容器
- ・ウェス(雑巾)
- ・サビ落とし用ヤスリ
(必要に応じて用意)
- ・新聞紙(必要に応じて用意)

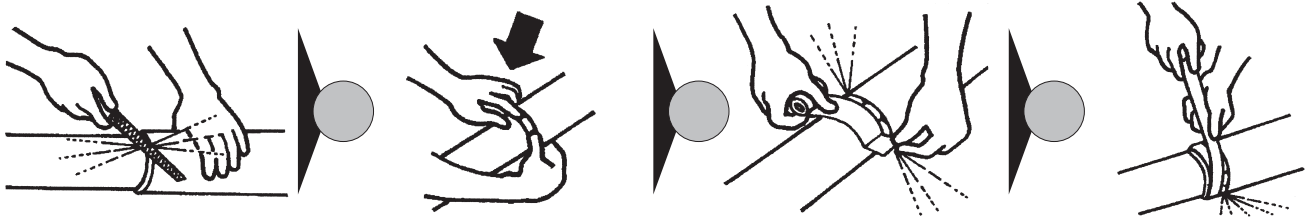
●耐熱温度/作業温度

- ・耐熱温度:50℃(オリスチール)
- ・作業温度:0℃以上

●作業手順



※作業手順が動画で見られます
<https://www.orihara.co.jp/top-mahotai/>



1 水漏れ個所を中心に、左右10cm幅の範囲で汚れを落とします。また、サビはヤスリや金ブラシ等で、できるだけ、管の地肌がでるまで、削り落とします。

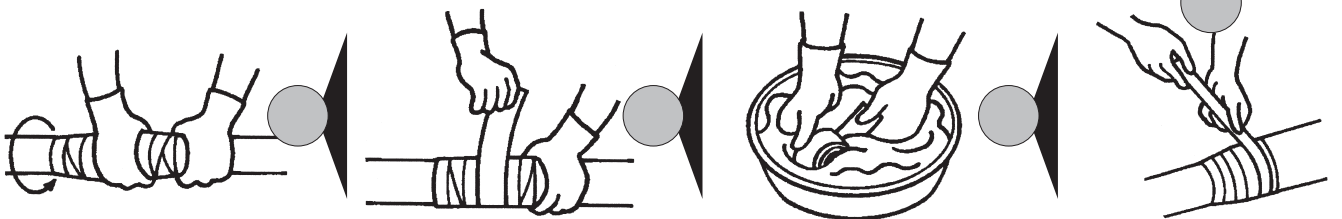
2 添付のオリスチールをグレーになるまでこねて棒状に伸ばし、吹き出し部に合せ目がくるよう、段差部分に1周、埋め込みます。
(水が漏れ出したままでも構わず次へ進んで下さい)。

○オリスチールを取り出し、貼ってあるシールの「取出口(→)」をはがし、巻き始めの部分(はく離紙が付いたビニールテープ)を出します。

3 オリスチール先端の粘着テープを、オリスチールのすぐ横から、パイプ側で巻き始めます。ゴムテープが出たら、その場で十分に伸ばしながら2~3巻き、(次の「4」へ進む)

4 その後、少しずつずらしながら、オリスチール上、段差部の上へと巻き進んでいきます。はみ出るオリスチールを覆うように巻くのがコツです。

伸ばしたゴムテープが、戻ろうとする力で基本的には、最後には水が止まります。ゴムが戻らないように、あわてず、着実に巻いて下さい。



8 巻き終わったら、巻き方向に、約1分間なでつけるように、絞り込んで下さい。(内部の樹脂の一体化を促し、強度が増します) この時、手袋に水をつけると巻き易くなります。

○以上で作業は完了です。
 参考：マホータイの硬化時間は約30分、(アルミパック添付シール参照)

7 マホータイを水から取り出し、すでに巻いたゴムテープを包むように巻いていきます。マホータイは、平均的に3~4周を目安に、緩まない程度に、巻いていきます。

凹凸などで、マホータイの片側がたるむような場合は、マホータイを、ひとひねりねじって、締め付けます。

6 止水ができたら次に付属の手袋を着用し、アルミパックの中から「マホータイ」を取り出し、用意した水に10秒位浸して下さい。「マホータイ」内部に、水が均一に浸みわたるように、軽くもみます。(この時頃から気泡がでます。)

5 ゴムテープの巻き終わりに、戻り防止用のビニールテープが出てきます。力を弛めず、そのまま巻いて固定します。

○乾いたウェス等で、補修個所の水分を拭き取り、確実に止水した事を確認して下さい。

○万が一漏れが止まらない時は、もう一度「3」からやり直して下さい。